

「恋に鍵をする」×「駅名」=「恋錠」・永遠の愛にガッチリと鍵掛けて

# 奥大井湖上駅で“永遠の愛”を誓い合いました

10月13日、南アルプスあぶとライン(大井川鐵道井川線)奥大井湖上駅で、結婚式が開催されました。本町まちづくり観光協会が地域資源を生かした心温まる結婚式を企画し、今回で3回目。新婦は本町千頭出身の中原早紀子さん(28歳)です。

**南アルプスあぶとラインに乗って新郎・新婦が登場**

結婚式を挙げたのは、ドイツ人のコンスタンティン・フォルケさん(25歳)と本町千頭出身の中原早紀子さん(28歳)です。2人は現在、ドイツ・マクデブルク市に在住で、早紀子さんの地元・本町まちづくり観光協会が企画する結婚式に応募しました。

新郎新婦の写真で作られた本町産材のヘッドマークを付けた特別列車で2人が奥大井湖上駅に登場すると、親族や友人、町民など約120人が拍手で迎えました。そして、誓約書署名や指輪交換、キーキ入刀など皆さんが温かく見守る中、行われました。

**立会人として佐藤町長が祝辞を**

佐藤町長は「周囲の景観の美しさから広く全国に知られているこの奥大井湖上駅において、素敵なお二人が永遠の愛を誓い合い新しい人生に向かって、出発進行しました。今までそれぞれに歩んでこられたお二人ですがこれからは一緒に歩まれることとなります。2人で分かち合い、喜びは2倍にも3倍にもなるように苦しみや悲しみは半分ずつになるようにしてください。

今日の日を忘れることなく幸せな結婚生活を送り、一日も早いベイビーの誕生を期待しています」と祝辞を述べました。

最後に新郎のコンスタンティンさんが「多くの人が来てくれてうれしい。川根本町の人がとても温かい。本当にありがとうございます」と覚えてたの日本語であいさつし、再び特別列車で新生活に旅立ちました。





今年で7回目を迎え、海外からも作品が寄せられました

# 「50周年」をテーマに寸又峡和紙のあかり展・金賞決定

10月15日から始まった寸又峡和紙のあかり展。寸又峡温泉開湯50周年を記念して今回のテーマは「50周年」。台湾を含む県内外から164点の力作が寄せられた。金賞には夏目寿人さん(千頭=54歳)の「今までの50年これからの100年」が選ばれた。

## 銀賞



児玉耕一(島田市)



谷口 彪(静岡市)

## 寸又峡温泉大賞



倉橋 豊(静岡市)



金原俊也(川根本町)



佐藤雅之(藤枝市)



## 中学生特選



服部未侑(川根本町)

## 小学生特選



やまびこスクール  
(川根本町)



## 金賞

夏目寿人(川根本町)

### 金賞に夏目寿人さん

「寸又峡温泉開湯50周年」という記念の数字、そして、これからの温泉峡の発展を願う100という数字が立方体というシンプルな形状の支持体からレリーフ状に浮かびあがり、現代美術の香り漂うモダンな作品に仕上がっています。和紙を通して光輝く姿は、寸又峡の未来を約束してくれているようです」と審査員が評した夏目寿人さんの作品。「今までの50年これからの100年」と題され、金賞に輝きました。審査は照明造形作家の篠崎里美さんから5人が務めました。金賞以外の主

な入賞者(団体)は次の通りです。(応募164点)

▼銀賞 児玉耕一(島田市)・谷口 彪(静岡市)▼寸又峡温泉大賞 金原俊也(川根本町)・倉橋 豊(静岡市)・佐藤雅之(藤枝市)▼中学生特選 服部未侑(川根本町)▼小学生特選 やまびこスクール(川根本町)▼県観光協会賞 ゼン・リウエン(台湾)▼お茶街道推進協議会長賞 中村春江(島田市)▼中部電力賞 村上やす子(島田市)▼大井川鐵道社長賞 窓スタッフ一同(島田市)▼商工会長賞 渡辺裕子(静岡市)▼川根本町まちづくり観光協会会長賞 姉弟会(静岡市)